日本共産党 神戸市議団
市議会だより

2024年２月25日（日） No.345

発行　日本共産党神戸市会議員団
神戸市中央区加納町6-5-1
神戸市議会内　TEL 322-5847　FAX 322-6165

日本共産党
神戸市会議員団のホームページ
日本共産党神戸市議団　検索

外郭団体特別委員会審査から④

神戸市議会外郭団体に関する特別委員会の審査が2023年９月６日と11月13日、12月15日にひらかれ、日本共産党神戸市会議員団の大かわら鈴子議員と前田あきら議員が外郭団体の運営状況などについて質問しました。

9月6日　港湾局

株式会社 神戸ウォーターフロント開発機構

観光重視ではなく 住民に寄りそった整備を

――― 大かわら鈴子議員

株式会社神戸ウォーターフロント開発機構は、地域の活性化を目的としてまちづくり事業や再開発事業をおこなっています。新港第１突堤基部には約700戸のツインタワーマンションが建設中（西棟は完成済）で将来的に1000人以上の人が暮らすことになります。しかし、周辺には保育所や小学校はなく、校区になる小学校までは大人でも徒歩30分近くかかるうえに過密校です。大かわら議員は、観光地としての整備にとどまらず、住民の方々の声を聞いて住環境整備を進めるべきと質しました。

答弁ダイジェスト

常務取締役：基本的に企業オーナーのセカンドハウスや夫婦お二人の契約が中心で、ファミリー層は極めて少ない。学校がないことは事前に説明している。

大かわら議員：住宅を誘致した以上、(ファミリー層の)入居も想定すべきだ。

実際に小学校にも相談が入っている。

長谷川局長：要望があれば自治会やまちづくり協議会などで上がってくる。個別の意見を聞くつもりはない。

大かわら議員：住宅を誘致した責任として、きちんと住民の声を聞いて住環境を整備すべきだ。

その他の質問

阪神国際港湾株式会社

- 六甲アイランドふ頭の不要な大水深工事について　――― 前田あきら議員

11月13日　企画調整局

UNITY

神戸市公立大学法人

市の責任で 場所の確保を

――― 前田あきら議員

神戸市公立大学法人は、神戸市外国語大学と神戸市立工業高等専門学校の管理運営をおこなっています。神戸市外国語大学を含めた西区学園都市周辺の５大学と神戸高専の共同利用施設「UNITY（ユニティ）」が、大規模修繕費の負担が厳しいという理由で、2024年３月末で施設を市に返還するため閉館することになりました。UNITYでは自習室や安価な貸館があり、語学講座やこども食堂、学生への食料支援の場としても利用されていて、存続を求める声が多数あがっています。前田議員は、神戸市が責任を持って場所を確保すべきと求めました。

答弁ダイジェスト

前田議員：（昨年）６月に決定して、なぜ公表が10月だったのか。代替がない状態であまりにも無責任だ。

事務局長：今後の対応の検討などで時間がかかった。講師の皆さんには申し訳ない。

前田議員：UNITYの中では講座のメインは外大だ。修繕が始まる２、３年後まで延ばせないのか。費用負担が困難なら市と連携して財政的な援助も検討すべきだ。

辻局長：返還は各大学が決めたこと。返還された施設をどのように活用するかは全市的な観点で検討する。

前田議員：市に返還されるのであれば、神戸市が責任を持って場所を提供すべきだ。

その他の質問

- 市立大学・高等専門学校の学費無償化について
- 生理用品のトイレ配置について
- 外大・専門学校の同一法人化の影響について　――― 大かわら鈴子議員

日本共産党市議団の追及で、市外語大が運営を継続!!

2024年４月８日より、UNITYの一部（下記）を神戸市外国語大学が単独で運営を継続することが決まりました。

- 神戸市外国語大学サテライト
- 語学講座
- セミナー室、和室の利用
- 自習コーナー

ご視聴ください

西ただす議員が総括質疑

委員会の進行状況によって時間が大きく前後する可能性がありますのでご留意ください。

ご視聴はこちらから

日時 3月11日(月) 13時50分頃から　**場所** 市議会本会議場

公益財団法人 計算科学振興財団

外郭団体としてのあり方の根本的な見直しを

――― 大かわら鈴子議員

公益財団法人 計算科学振興財団は、スーパーコンピューターの活用目的としてスパコン利用講習会などを開催していますが、市内企業の利用は全体の利用の１割にも満たない状況です。また、神戸市は中小企業支援と位置づけていますが、利用はほとんどありません。大かわら議員は、市の外郭団体ではなく国や民間に運営を任せるべきと根本的な見直しを求めました。

答弁ダイジェスト

大かわら議員：設立以降2018年の７社がピークで、本当にごく一部の市内企業にしか利用されていない。今後老朽化に対する更新の費用も必要になる。神戸市の外郭団体が続けるべきか疑問だ。

西川局長：今も国から活動経費として補助が出ている。

大かわら議員：今神戸市自体が限られた財源で、コストや職員削減、さらに市民に対して公共料金の値上げを強いている。企画調整局が23億円で購入した土地を無償で使用してるが、市民への還元が全く見えない。国から補助をもらっているなら、国に（運営を）お願いすればよいのではないのか。

西川局長：暑熱や地震・災害・コロナの飛沫シミュレーションなど市民の方にも多く目に触れる機会があり、こういった研究に興味を持つ子どもたちへの効果は一定ある。

大かわら議員：全国的な効果は否定しないが、市民への目に見える形の還元はない。（財団としての）あり方自体を見直すべきだ。

その他の質問

神戸市医療産業都市推進機構

●市民の健康･福祉の向上に寄与しない事業の見直しについて ―― 前田あきら議員

神戸都市振興サービス株式会社

●減資による出資損の明確化について ――― 前田あきら議員

12月15日 健 康 局

地方独立行政法人 神戸市民病院機構

必要な医師数を増員し過労死ラインの残業なくせ

――― 前田あきら議員

地方独立行政法人神戸市民病院機構は、中央市民病院・西市民病院・西神戸医療センター・神戸アイセンター病院を運営しています。今年４月から医療の働き方改革の新制度の施行に伴い、時間外・休日労働時間の上限が原則年間960時間となります。地域医療の確保や医師としての技能向上のために長時間勤務を必要とする場合でも都道府県への申請が必要です。前田議員は、西神戸医療センターでは、基準内に収まらなければならない10名のうち、2028年末でまだ７名が時間超えになるような計画であることを厳しく指摘し、医療の質を落とさず、医師の過酷な勤務時間を改善する取り組みとして、医師の増員とあわせて診療報酬の改定を国に求めるべきと追及しました。

答弁ダイジェスト

花田局長： 国の制度は積極的に利用し、どうしても無理な場合は医師の増員を健康局も含めて検討する。市役所のサービスと同じで、医療の提供も時代に合わせて変えていく必要がある。

前田議員：この改革は医師の労働環境を整えることが大前提で、労働時間のごまかしなど見せかけの改革になってはいけない。安全で質の高い医療が提供できる対策とあわせ、医師の増員にも引き続き強く取り組むべきだ。

一般財団法人 神戸在宅医療･介護推進財団

困難なくらしに追いうちかける値上げやめよ

――― 前田あきら議員

一般財団法人神戸在宅医療・介護推進財団は、神戸リハビリテーション病院や介護老人保健施設の管理運営、在宅医療・介護連携の支援事業などをおこなっています。神戸リハビリテーション病院は、食材料費の急激な高騰により、４月から食費を入所で１日130円、通所では１食50～80円引き上げます。前田議員は、神戸市が施設の値上げの先頭に立つのではなく、むしろ暮らしを守るために「今必要なのは支援だ」と言う側に立つべきと質しました。

答弁ダイジェスト

花田局長：市の支援でも食材費の値上げに追いついていない。ある程度の利用者負担はやむを得ない。

前田議員：状況は周りの北区の事業所も同じだ。今神戸市が値上げすれば他の事業所も連鎖する恐れがあるのではないか。

花田局長：他の施設よりも高くしたのではなく、北区の他の施設に合わせた。

前田議員：値上げすると来年度のこの施設の収益はどうなるのか。

総務課長：1300万の黒字を見込んでいる。

前田議員：黒字なら皆さんの生活を考えて再検討すべきだ。

その他の質問

公立大学法人 神戸市看護大学

●学力低下と学資支援について ――― 前田あきら議員

●生理用品のトイレ配置について ――― 前田あきら議員

2024年度2月議会・予算特別委員会日程と審査担当議員

	月	日	曜日	審査順位	質問予定時刻	分科会	担当議員
会計室・市長室・行財政局	2	26	月	4	14:00	1	森本　真
環境局				5	14:50	2	前田　あきら
企画調整局		27	火	3	13:00	1	森本　真
こども家庭局				1	10:10	3	大かわら鈴子
健康局		28	水	4	14:00	2	森田　たき子
文化スポーツ局				5	14:50	3	味口としゆき
都市局		29	木	2	11:00	1	西　ただす
危機管理・消防局				3	13:00	2	森田　たき子
建築住宅局	3	1	金	1	10:10	1	朝倉　えつ子
港湾局				4	14:00	3	赤田かつのり

	月	日	曜日	審査順位	質問予定時刻	分科会	担当議員
福祉局	3	4	月	2	11:00	2	松本　のり子
経済観光局				3	13:00	3	大かわら鈴子
地域協働局		5	火	5	14:50	1	朝倉　えつ子
建設局				1	10:10	2	前田　あきら
交通局		6	水	4	14:00	1	西　ただす
水道局				5	14:50	2	松本　のり子
教育委員会				2	11:00	3	味口としゆき
総括質疑	3	11	月	4	13:50	―	西　ただす

※委員会の進行状況や、陳情・請願の有無等によって質疑時刻が大きく前後する可能性がありますのでご留意ください。

訂正とお詫び

市議会だよりNo.344に誤りがありました。ここに訂正し、お詫びいたします。

表面２章　誤「…控除を廃止する条例案も提案されています」　正「‥控除を廃止する**案も審議会で**提案されています」